

## 第2回 国際沿岸防災ワークショップ ～津波・高潮災害の軽減に向けて～

2004年12月26日のインド洋津波による大災害から1年が経過し、被災国では復興が始められています。津波被害発生から3週間後に開催した前回の国際津波防災ワークショップに引き続き、第2回国際沿岸防災ワークショップでは、インド洋津波被害に関する現地調査等についてとりまとめるとともに、津波観測技術、被害予測のための数値計算技術や模型実験等の津波防災に関する最新技術を紹介します。

また、2005年8月下旬にアメリカ南部を襲ったハリケーン・カトリーナは甚大な高潮災害を発生させました。本ワークショップでは、被害の実態に関する調査報告を行うとともに、これからの高潮防災のための技術についても紹介します。

本ワークショップは、津波や高潮によって発生した被害を科学的に受け止め、さらに津波や高潮防災に関する最新技術について議論を深めることにより、これからの津波・高潮に対する沿岸防災のあり方を考えます。

ワークショップの内容の詳細については裏面をご覧ください。インド洋津波の被災国の研究者をはじめ、ハリケーン・カトリーナの被害調査を行った米国の技術者など、国内外の著名な研究者、技術者、行政官30名からの講演を予定しています。

日時 2006年1月18日(水)、19日(木)

\* 両日とも9:20-17:30(受付開始8:50)

\* 懇親会 18日18時-20時

場所 日本科学未来館 7階

みらいCANホール

新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩5分  
会場へのアクセスに関しては裏面をご覧ください

参加方法 事前登録制・参加費無料

(ただし、懇親会は参加費5000円)

参加される方は下記連絡先(齊藤)まで、事前にメール等で①お名前、②所属、③連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)、④18日会議・19日会議・懇親会の3つについての出欠を、お知らせ下さい。**登録締め切りは1月12日(木)です。**

☐ 日⇄英同時通訳あります。

☐ 日本科学未来館の入館チケットの購入は不要です。入館チケットを買わずに7階みらいCANホールに直接お越し下さい。



### 主催

独立行政法人 港湾空港技術研究所  
財団法人 沿岸技術研究センター  
国際航路協会日本部会  
アジア土木学会連合協議会

### 協賛

国土交通省  
UJNR(天然資源の開発利用に関する日米会議)耐風耐震構造専門部会

本ワークショップは、土木学会 CPD プログラムに認定されています。



### 連絡先

(財)沿岸技術研究センター 企画部 齊藤

TEL : 03-3234-5862、FAX : 03-3234-5877

E-mail : ws2006@cdit.or.jp

ホームページでもご案内いたしております <http://www.cdit.or.jp/>

## ワークショップ内容

～セッション・テーマと講演者(講演順、敬称略)～

### 1日目午前 津波の模型実験

有川太郎(港空研)、加藤史訓(国総研)、水谷法美(名古屋大)

### 津波の数値計算

藤間功司(防衛大)、富田孝史(港空研)、S. Yim (Oregon State Univ., U.S.)

### 1日目午後 インド洋津波の被害調査

今村文彦(東北大)、S. Samarawickrama (Univ. of Moratuwa, Sri Lanka)、  
P. Lukkunaprasit (Chulalongkorn Univ., Thailand)、  
S. Diposaptono (MMAF, Indonesia)

### 津波防災技術

河田恵昭(京都大)、C. S. McCreery (PTWC/NOAA, U.S.)、東田進也(気象庁)、  
高橋智幸(秋田大)、永井紀彦(港空研)、平石哲也(港空研)

### 2日目午前 高潮・高波の数値計算

河合弘泰(港空研)、檜垣将和(気象庁)、吉村純(気象研究所)、  
橋本典明(九州大)

### ハリケーン カトリーナの被害調査

H. S. Winer (USACE, U.S.)、V. Wilson (USGS, U.S.)

### 2日目午後 沿岸防災に向けて

林春男(京都大)、高山知司(京都大)、小林信久(Univ. of Delaware, U.S.)、  
A. Yalciner (Middle East Technical Univ., Turkey)、J. Montoya (IMT, Mexico)、  
矢戸達行(沿岸技術研究センター)、高橋重雄(港空研)、国交省から1名

### パネルディスカッション

コーディネーター 高橋重雄(港空研)

\* 講演者は都合により予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

## 開催場所

日本科学未来館 7階 みらいCAN ホール

東京都江東区青海 2-41

TEL: 03-3570-9151、FAX: 03-3570-9150

ホームページ: <http://www.miraikan.jst.go.jp/>

電車:

新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩5分

日本科学未来館の入館チケットの購入は不要です。入館チケットを買わずに7階みらいCANホールに直接お越し下さい。

